

【第1号議案】

平成30年度 事業報告

事業部門

1. 伊万里湾清掃と水辺に親しむ事業

シーバード活動では7月から10月まで実施する協働事業も今年で12年目の実施となった。

シーバード活動は昨年より少なく参加者は101名だった。

今年は熱中症防止として活動中止の3団体（約150名）があった為参加者が減少した

今回も九州エコポイント推進協議会様からは昨年と同様に環境活動に参加した方々への商品券の提供も継続して支給された。

2. 水難救済と救難所の育成強化

救難所として救助員の増員と人命救助訓練を行い救助員の技術向上のための訓練を実施した。

イベントなどでの水難事故をなくすための警戒活動は、主催者からの要請があり「アクアスロン大会」や「トライアスロン大会」などでの活動を行った。

また、水難救済活動資金のための「青い羽根募金」活動も継続している。

3. 小型船舶の航行安全指導の推進事業

海上保安部との合同パトロールは春、夏2回行い、日頃の指導員の活動も円滑に行われている。

海上安全指導員やシーバード伊万里によるパトロール活動によって伊万里湾での救命胴衣着用率は高いものとなっている。

その他の事業

港管理委託業務については、伊万里土木事務所と連携し適切な係留と管理に努め、無許可船舶に対しては徹底した指導を行っている。

総務関係

1. 会員の入会促進

マスコミ等を利用し様々な機会に小安協活動のPRを行い会員の入会促進に努めたが会員減となった。

2. 補助金の利用

シーバード活動で申し込みがあった団体より寄附があり、協会運営に役だっている。

PR活動と申請によって民間企業からの寄附も寄せられている。